

総合計画審査特別委員会  
産業建設分科会記録

平成29年12月4日

【開催日】 平成29年12月4日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後2時45分～午後3時17分

【出席委員】

分科会長	中村博行	副分科会長	岡山明
委員	奥良秀	委員	河崎平男
委員	水津治	委員	中岡英二
委員	藤岡修美		

【欠席委員】

なし

【分科会委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

局長	中村聡	書記	梅野貴裕
----	-----	----	------

【審査事項】

- 1 議案第81号 第二次山陽小野田市総合計画に係る基本構想及び基本計画の策定について（産業建設分科会所管部分）

---

午後2時45分開会

---

中村博行分科会長 ただ今から総合計画審査特別委員会産業建設分科会を開催いたします。本日の日程は議案第81号、第二次山陽小野田市総合計画に係る基本構想及び基本計画の策定について、産業建設分科会所管部分についての審査ということになります。三日間の審査をやってきたわけ

ですが、本日はその総合ということで委員の皆さんから自由討議という形で進めたいと思います。ただし、全般にわたって様々なことがございますので、ページを追ってその内容についての提案なり修正をするものについては修正という形でいただきたいと思いますので、そのような進行でよろしくお願ひします。それではまず32ページからまいりたいと思います。基本施策9番の防災体制の充実についてであります。32ページありませんか（「なし」と呼ぶ者あり）それでは34ページ。

河崎平男委員 （3）市域保全の充実ということで、やはり指標を作るべきだと考えます。そういった中で、ほかの分野にも指標がないのはありますが、それは全体会で作っていただきたいと考えます。ここでは海岸保全の整備区域とか、浸水区域、排水機場の区域、雨水排水対策、この区域の区域面積を書けばできると思いますので、そのような指標を産業建設分科会には取り入れるべきだと考えます。よろしくお願ひいたします。

中村博行分科会長 指標のない事業、項目につきましては、御提案がありましたように、3分科会長で協議し、いろいろな方策を考えていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。産業建設として（3）に指標をということで御提案がありましたけども、これについての執行部の説明等々では県事業等々を含んでいるので、なかなかそれに見合った指標が見当たらないということでありました。この辺は少し協議をさせていただきたいと思ひます。（「よろしくお願ひします」と呼ぶ者あり）それでは続いていきます。36、37ページございますか（「なし」と呼ぶ者あり）よろしいですね。続きまして、50ページで何かありますか。

河崎平男委員 この基本施策の自然環境の保全と目標指数です。指標は農業分野の減農薬や有機農法により自然環境の保全に取り組む面積とありますが、タイトルと合いません。自然環境であれば全ての自然環境が入りますので、ここについては市民アンケートの満足に指標を変えるべきと考えます。基本方針の中にもありますとおり、市民との協働、自然環境

の保全とありますので、この減農薬や有機農法は全市民に関わる指標ではないと考えます。是非その辺の満足度をに入れていただけたら市民との協働という基本方針に合うと思いますので、よろしくお願いいたします。

中村博行分科会長 今、御提案がありましたけども、第一次の総合計画にはそれがあるということで、この辺は河崎委員が言われたように市民との協働という意味合いからすれば、なるほど納得がいくという部分ではありますが、例えば今ある指標に加える、下にも空欄があるみたいなので加えるという形でもよろしいですか。（「よろしいです」と呼ぶ者あり）それでは51ページでお願いいたします。

河崎平男委員 ここも評価指数の中で説明がありませんのでよく分かりません。そういった中で、菩提寺山の管理保全整備面積の対象面積を「整備している面積」にするべきだと思います。

中村博行分科会長 具体的にあれば言っていたきたいと思います。

河崎平男委員 対象面積30ヘクタールを入れるべきだと思います。

中村博行分科会長 当然説明文もということでございますね。

河崎平男委員 そうです。

中村博行分科会長 対象面積というのが、菩提寺山市民の森の全体面積というように説明ということで指標の現状値目標値がともに30ヘクタールという形でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）ほかにありますか。

河崎平男委員 地域づくり活動に意欲のある集落周辺の里山林の整備面積というのがありますが、ここも説明文がありません。よく分かりませんので、ここは集落協定に基づく地区数を入れられて、たしかこれは平沼田地域、

1 地区ということの評価目標の中に入れられたらと考えます。

中村博行分科会長 確かに目標値が下がっているという辺りが非常に分かりにくいということもありますので、菩提寺山と同等にそのような表記ということにしたいと思いますが、よろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）続きまして52ページに入ります。これは21組織が18組織ということで分科会の中でもいろいろと協議した内容でありましたので、これも説明文をきちんと入れてもらわなければ分からないということが分科会でも質疑がありました。これについて具体的な説明文というのがあれば言ってもらいたいのですが、どなたかありませんか。

藤岡修美委員 減るという理由が合併だったと思うので、合併を見込んだ組織数ということで変えられたらいいかと思います。

中村博行分科会長 それで十分分かると思います。それではそういう意味で活動組織の合併を見込んだ組織数という形で説明文を加えるということでもよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それではそのようにいたしましょう。続きまして64ページ、基本施策18、住環境の確保についてですが、このページはよろしいですか（「よろしいです」と呼ぶ者あり）続きまして65ページもいいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは66、67ページについてはどうでしょうか。67ページは明らかに指標の単位が間違えているということで、下の評価指数のところ現状値が個人1万3,905人となっていますが、これは「件」に合わせるとのことです。後ろの目標値も「件」ということで、これは明らかな間違いだと思いますので、これは指摘をしていこうと思います。よろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは68ページ、69ページの中で（「ここもありません」と呼ぶ者あり）水道は前にも言いましたように、いろいろ値上げの問題等々勉強会を部会でしようと思いますので、その際にはよろしくお願いします。それでは70、71ページ、いいですねこれは（「はい」と呼ぶ者あり）それでは72、73ページ、

73ページもこれは指摘をしなければならない点がありました。73ページの下の評価指数で、JR小野田線利用者数となっているのは、JR利用者数へ。これは小野田線のみではないということと、説明のほうもそれにしたがって小野田線をのけて、JR各駅の利用者数としたいと思いますがいかがですが（「異議なし」と呼ぶ者あり）それでは続きまして74ページ。ここは駐車場で何か指摘したところがあったかと思います。

藤岡修美委員 利用台数というのは、なかなか分かりにくいので駐車場の稼働率ということで表現を変えられたらどうかと思います。

中村博行分科会長 「稼働率」、これもただ全体の台数で、収用台数が何台かということも分かりづらいということも部会の中でありましたので、そのようにしたいと思いますが、それについての数字は原課のほうと協議の上数字を入れ替えたいと思います。ですから、説明文に伴う、もちろん指標のほうも台数となっていますが、これを稼働率に変えて、説明文はその数式なりを入れる。値については原課と協議をしたいということで指摘をしたいと思います。よろしいでしょうか（「異議なし」と呼ぶ者あり）それでは続けて76、77ページ、基本施策22番、適正な土地利用の推進について（「特にありません」と呼ぶ者あり）いいですね（「なし」と呼ぶ者あり）それでは78ページ、これもいいですか（「なし」と呼ぶ者あり）、それでは80ページ、基本施策23、港湾施設の整備80、81ページでいきましょう。この辺りもなかったですね（「なし」と呼ぶ者あり）それでは84ページ、基本施策24、多様な働く場の確保、84、85ページの中で、まずは84ページからいきましょう。

水津治委員 目標指標の説明の経済センサスですが、経済センサスの何によるという、事業所数とかいう文言を加えたほうが分かりやすいと思います。

中村博行分科会長 今発言がありましたように、経済センサスだけでは何かぶっきらぼうで、親切さに欠けるというところでしょうかね。それでは経済

センサスによる市内事業者数というように入れるということによろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それではそのようにします。それでは85ページのほうは、これも説明文がないので何か指摘していただくといいかと思えます。

河崎平男委員 ここも説明がよく分かりません。技術相談だけでは何のことか分からないので、何々によるということで説明文を入れてもらいたと思います。技術説明会とか、研究室の公開とか、相談件数も含めて分かりやすく指標を取り入れていただきたいと考えます。

中村博行分科会長 そういった具体的な場、そういったものも説明に加えていただきたいという要望で、どのような説明会があるのかというものについては改めて執行部と協議の上、記載をしたいと思えます。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは86ページ。

藤岡修美委員 評価指標で、雇用能力開発支援センターの年間稼働率になっていますが、なかなかこれでは具体的に分からないので、利用者数を入れたほうが分かりやすいのではないかと思えます。

中村博行分科会長 具体的な数字を利用者数に変えるという提案ですけども、いかがですか。（「賛成です」と呼ぶ者あり）それでは現状値並びに目標値についての数字というものを議会のほうでは持ち合わせていませんので、執行部と協議の上、そのような変更を求めて修正という形でしたいと思えますので、お願いします。それでは87ページ。

藤岡修美委員 ここも評価指標の説明が抜けておりますので、何か具体的に分かる説明を入れていただければと思えます。

中村博行分科会長 そうですね具体的な内容ということで、これも少し説明があったと思えますけども、国の社会積立型の退職金制度を利用する中小

企業事業者への支援といったような文言が入ればいいのかと思います。これは一つの例ですけれどもそれを含めた中で修正をかけたいと思います。がよろしいでしょうか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは88ページ、基本施策25、中小企業の振興についての中で何かありますか。

河崎平男委員 先ほどと同様に「経済センサス」が何の説明か分かりません。

中村博行分科会長 そうですね。先ほどと同様な説明を加えるということでもよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは88、89ページを終えます。90、91ページ、基本施策26、工業の振興についてありましたらお願いします。（「ありません」と呼ぶ者あり）それでは92ページ、ここもよかったですかね（「ないですね」と呼ぶ者あり）それでは94、95ページ、基本施策27、商業の振興について。これも経済センサスがありますので、これも指標の内容を同様に加えていくということですね。そういうことで指摘をしていきたいと思います。いいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは96、97ページ基本施策28、農業の振興についてありましたらお願いします。

水津治委員 97ページの(2)の農業生産基盤の整備の指標でございますが、ほ場整備等の基盤整備進捗率が現状値と前期の目標とありますが、対象となっている地区名等が説明にあれば分かりやすいかなと思います。

中村博行分科会長 執行部の答弁の中で後潟上地区及び王喜地区という答弁がありましたので、これを素直に入れてもらったほうが分かりやすいということなので、そのようにしたいと思いますがよろしいでしょうか（「異議なし」と呼ぶ者あり）それでは98ページありますか。

中岡英二委員 評価指標の農林水産まつり来場者数のところで説明が入っていません。現状値1,800人から2,000人にするということで、もう少し具体的な説明があればいいかと思います。例えば地場産農林水産



物や加工品の販売促進、そのような文言を入れたほうが良いと思います。

中村博行分科会長 確かにそのような説明があったほうが、より分かりやすいという気がしますので、そのように変えたいと思いますがよろしいでしょうか（「異議なし」と呼ぶ者あり）ほかに98ページございますか。

水津治委員 （4）畜産業の振興の評価指標でございますが、予防接種実施頭数が304頭、この頭数よりも市内に経営しておられる経営体の戸数、振興というのであれば戸数が重要な数字になると思います。そういった中で説明の中に経営体数、戸数を表示した現状値と目標値という内容で指標を検討していただきたいと思います。

中村博行分科会長 分科会の中ではこういった予防接種ということでこだわりがあったようですけども、やはり重複して予防接種をされるということで、実数というものはなかなかつかめないということで今の発言につながったのだらうと思いますが、そのように飼養経営体数ということでよろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）数字については執行部と協議をして数字を明らかにしていきたいと思います。99ページはよろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは100、101ページ、基本施策29の林業の振興について何かありますか。林業はなかなか進みにくい事業ではありますが（「なし」と呼ぶ者あり）それでは102、基本施策30番、水産業の振興について。

河崎平男委員 ここも水産業の振興とありますし、目標指標の57経営体がどこの漁協に組み入れられるか、何漁協あってこの57経営体なのかというのがよく分かりません。説明のところに加えるべきだと思いますので、よろしく願いいたします。

中村博行分科会長 市内には漁協が複数ありますので、その辺具体的な魚協名を入れてもらったほうが良いということでもありますので、そのように指

摘をいたしていきます。102、103の中でほかにございますか（「なし」と呼ぶ者あり）よろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは104ページ、魚食普及の推進ですが、これも少し執行部が思い当たらない部分があったように思います。

河崎平男委員 ここも本来は魚食を利用した回数ではないかと思しますので、年に何回しているかということで、現状値、目標値を書いてもらって、地産地消の魚食普及については山口県の推進協議会がありますので、そういった利用回数を入れるべきとは考えますが、いかがでしょうか。

中村博行分科会長 これは審査の中で、執行部が33年に給食センターが開設しているという前提が頭の中になかったようなので、19校であればセンター1か所で全部を賄うわけですから、ふさわしくないという指摘はそのときにありましたので、河崎委員が発言されましたように、市内の小中学校の給食材料に県産の魚を使うということで、説明文としては今言われたように山口県水産物消費拡大運動推進協議会を通じての魚を利用した回数ということで、今まで年に19校というのは実際に各校1回ずつという意味でありますので、年に1回というように指摘をしていこうと思います。それでは次に106、107ページ、基本施策31、観光・交流の振興について、何かありますか。

藤岡修美委員 基本事業の2番目の評価指標ですけど、おもてなしサポーターの登録人数のところに説明がないので、具体的におもてなしサポーターの説明を入れられたらどうかと思います。

中村博行分科会長 具体的な説明ということで、例えば何かいい文言でもありました提案してください。

藤岡修美委員 用語の説明72にもありますが、具体的にもっと分かりやすく、観光に関する研修を受けた、例えば市内観光関係事業者、従事者等々で

あれば分かりやすいのではないかと思います。

中村博行分科会長　そうですね。あの時も事業者の中には複数人そのような方がいらっしゃるということもありましたので、事業者の従事者数、それを入れていこうということでもありますので、その辺りの修正ということを求めたいと思います。以上で、全体の産業建設としての修正分、指摘する部分というものが全て挙がったわけですが、これについては、出た項目全て執行部のほうに投げ掛けて、後日の分科会の中で執行部にその数字等の誤り等、あるいは逆に指摘をされる部分があるかもしれませんが、その場の質疑等でこれについては審査を深めていきたいと思います。それでは、全体的な基本計画の中でお気づき等がありましたら、ここでお願いします。例えば基本構想の分科会の中で産業建設から指摘してほしいということにつきましては、一応全部基本構想の分科会の中で申しましたので、今のところ中身の詳細についてメールで今手元にあるので、明日基本構想の分科会がありますので、それで確認をするようになると思います。よろしいですか（「はい」と呼ぶ者あり）それでは次は8日に委員会がありますので、この委員会は議案の審査、それから一般会計の産業建設の所管部分についての審査をします。その後に基本計画の分科会の最終的な修正する部分を執行部に提案というか、投げ掛けるというか、こうしますという形で協議をするということによって終わりますので、結構ボリュームがあるかと思います。議案等については前もって予習をしておいていただければ助かります。それでは、以上で総合計画特別委員会産業建設所管分についての分科会を終わります。お疲れでした。

---

午後 3 時 1 7 分散会

---

平成 2 9 年 1 2 月 4 日

総合計画審査特別委員会産業建設分科会長　中　村　博　行